

最新の恐竜研究 2015

日時 2015年12月6日(日)

場所 春日文化ホール・周辺



©小田隆



春日文化ホール

10:00~12:00

国内外の古生物学者・研究者の基調講演

講師：三枝春生（兵庫県立大学）
田中康平（カルガリー大学）
フィリップ・ジョン・カリー（アルバータ大学）

13:30~15:00

国内外の古生物学者・研究者による
パネルディスカッション

「日本の恐竜研究の将来性」

司会：池田忠広（県立人と自然の博物館）
パネラー：小林快次（北海道大学）
フィリップ・ジョン・カリー（アルバータ大学）
田中康平（カルガリー大学）
三枝春生（兵庫県立大学）

春日住民センター

13:00~15:30

ちーたんと恐竜わくわく体験

「ちーたんや恐竜の缶バッチづくり」他

13:00~15:30

恐竜復元に挑戦！

「恐竜(ティラノサウルス)頭部復元体験」他 ※詳細は裏面

野外会場 春日文化ホール周辺

11:00~

グルメ屋台コーナー

13:00~

化石発掘体験



この取組は兵庫県立大学が文部科学省高等教育局「地(知)の拠点整備事業」として展開するものです

主催：丹波市、兵庫県立大学

共催：兵庫県立人と自然の博物館、北海道大学、アルバータ大学
カルガリー大学、丹波市観光協会、上久下地域自治協議会

お問い合わせ：丹波竜化石工房「ちーたんの館」内 丹波市恐竜・観光振興課

〒669-3198 兵庫県丹波市山南町谷川1110番地 TEL: 0795-77-1887 FAX: 0795-77-0891

E-Mail: kyouryu.kankou@city.tamba.hyogo.jp

HPアドレス (丹波竜. com): <http://www.tambaryu.com>

春日文化ホール



フィリップ・ジョン・カリー

- ・ロイヤルアルバート博物館
- ・ロイヤル・ティレル古生物博物館
- ・アルバート大学生物科学部教授

映画「ジュラシックパーク」主人公の古生物学者アラン・グラント博士のモデルの1人ともいわれる世界的に著名な古生物学者。恐竜の鳥類の起源説を提唱している学者の一人。2015年には、自身の名前がついた恐竜博物館も開館された。



小林快次

- ・北海道大学総合博物館准教授。
 - ・大阪大学総合学術博物館招聘准教授。
 - ・米国サザンメソジスト大学地球科学科で博士号取得。
- 国内だけでなくモンゴルや米国アラスカ州、カナダなどで発掘調査を精力的に行う世界の恐竜研究の第一人者として活躍。日本人で初めて恐竜の博士号を取得。2004年、恐竜研究のバイブルである「Dinosauria」の一部を、日本人で唯一執筆。

池田忠広

- ・兵庫県立人と自然の博物館研究員
- ・兵庫県立大学特任助教



現在は主に『兵庫県立人と自然の博物館』にてヘビ・トカゲ・カエルなど小型両生爬虫類の化石の研究を行うほか、様々なセミナーで講師を担当している

三枝春生

- ・兵庫県立大学准教授
- ・兵庫県立人と自然の博物館主任研究員

兵庫県の下部白亜系篠山層群より産出する恐竜を中心とした脊椎動物化石を発掘・調査や研究をしている。「丹波竜（タンパティタニス・アミキティアエ）」化石研究者の第一人者。

2015年6月、丹波市山南町にある白亜紀前期（約1億1千万年前）の「篠山層群」から5種類の恐竜の卵殻化石を発見し、うち1種類が新種である事が解り、Cretaceous Research（国際学術雑誌）に掲載された。学名「ニッポノウーリス・ラモーサス」と命名される。

田中康平

- ・カナダカルガリー大学博士課程大学院生。



ちーたんと恐竜わくわく体験

- 13:00 ~ 会場：春日住民センター「ちーたんや恐竜缶バッチづくり」他（参加費／有料：当日受付）

恐竜復元に挑戦！

事前申込要

- 13:00 ~ ・ 14:00 ~ 会場：春日住民センター「恐竜フィギュア塗装」（参加料／500円）
- 14:00 ~ 「恐竜（ティラノサウルス）頭部復元体験」（参加料／800円）

元気村かみくげ丹波竜化石発掘体験

- 13:00 ~ 会場：市民ふれあい広場（文化ホール前）（参加費／300円：当日受付）

グルメ屋台コーナー

- 11:00 ~ 会場：市民ふれあい広場（文化ホール前）

「恐竜復元に挑戦！」の申込方法

FAX、Eメール、HPのいずれかの方法で、参加希望者の①氏名、②年齢、③郵便番号・住所、④電話番号、⑤メールアドレス、⑥参加されるワークショップ名を明記の上、12/1(火)までに「丹波市恐竜・観光振興課」まで、お申込みください。各定員は先着20名（定員なり次第締め切り、参加決定者にお知らせいたします）